

1年 生活科学学習指導案

- 1 日時 平成25年(2013年)11月19日(火) 5校時(13:35~14:20)
- 2 学年・組 第1学年
- 3 場所 教室
- 4 単元名 あきとなかよし
- 5 単元目標 自然と触れあい、それらに興味・関心を持つことができ、生き物を育てたり自然の材料を使って遊んだりすることで秋を感じることができる。
また、身近な自然の面白さや様子が変わっていくことに気づき、季節に応じて自分たちの生活を工夫したり楽しくしたりする力を育てる。
(内容5)

6 評価規準

【生活への関心・意欲・態度】

- ①自然に目を向け、生き物や植物を見付けようとしたり触れようとしたりしている。
- ②季節の変化を身体全体で感じ取ろうとしている。

【活動や体験についての思考・表現】

- ①自然に目を向け、興味・関心を持って観察し、それらを表現することができる。
- ②五感(視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚)などを用いて、自然の素晴らしさを味わい、自然の材料を使って遊ぶことができる。

【身近な環境や自然についての気づき】

- ①季節によって、まわりの自然の様子が変化することに気付く。
- ②自然の変化とともに、生活の様子が変わること気付く。

7 単元観

本単元は、「はるとなかよし」「なつとなかよし」と繋げて構成している。児童の身の周りには畑や花壇、通学路にある草むらや竹藪などがあり、自然やそこにいる昆虫を中心とする生き物も日常的に見られる環境にある。登校してくると「家の玄関にかまきりがいたんだよ!」「大きなかぶとむしが売ってあった!」「綺

麗な花が咲いてた！」など、友だちや担任に見掛けたものをよく話をしている。

この学習では、「見たよ」という子どもたちの視覚からの感じ方だけではなく、聴覚や触覚、嗅覚などからも自然と触れ合い、「～の香りがしたよ。」「～を触るとザラザラしたんだよ。」など、身体全体で感じる力を育てたい。さらに、それらの体験を通して、植物や木の実を見るだけではなく、工夫して楽しく遊ぶことができることやまわりの自然が変化することに気付かせたい。そして、次の「ふゆとなかよし」の単元に移った時に、虫の様子や葉の様子などの変化を実感し「あれが秋だったんだ。」と、子どもたちが実感を伴った気付きを持てるようになっていることを目指したい。

8 児童の実態

9 テーマを具現化するための手立て

テーマ 「豊かな学びを創り出す のびっ子の育ち」

サブテーマ 「子どものおもいに寄り添った主体的な問題解決を目指す授業づくり」

(1) ねがいを持つための手立て

①「秋の五感ビンゴゲーム」を行う。

ビンゴゲーム形式で遊び感覚の中で、子どもたちが自然に五感を使い自然と積極的に関わる環境を作る。

②捕まえた生き物や木の実などを積極的に教室におく。

児童が見つめてきた生き物を教室におき、いつでも見たり触ったり、感じたりすることができる環境を作る。

(2) 自ら表現するための手立て

①児童の発見を教室に飾り、学び合いができる環境にする。

児童の見付けた虫や植物や木の実を教室に置いたり、発見をカードに書き掲示したりすることで、児童同士で学び合いができる環境にする。

②パンフレットを作る。

自分の感じた「秋」について、一人一人の感じたものが表れるように、パンフレットを作る。

10 指導計画（全19時間）

教師の投げかけ

ねがい

子どもの予想

気づき

学習活動の流れ	時間	教師の指導・支援	評価の観点と方法
<p>公園へ探検に行こう！</p> <p>①探検へ行く。</p> <p>C：どんぐりが落ちてるよ！</p> <p>C：木にもどんぐりがついてる！</p> <p>C：緑のどんぐりがある！</p> <p>C：バッタがいたよ！</p> <p>C：どんぐりを持って帰りたいな。</p> <p>・虫かごを持って行きたい。</p> <p>・袋を持って行きたい。</p> <p>②虫かごや袋を準備して、また行く。</p> <p>C：バッタを捕まえたよ。</p> <p>C：コオロギを見かけるけど捕まえられない。</p> <p>C：小さいなどんぐりと大きなどんぐりがあるよ。</p> <p>C：きれいな色の葉っぱを見つけたよ。</p> <p>・よく晩ご飯にナスが出るし、コオロギはナスを食べるし気が合うな。</p> <p>・緑や黄色が混ざったきれいな葉っぱがあった。</p>	<p>2</p> <p>4</p>	<p>・秋の五感ビンゴゲームを行う。</p> <p>・近くの公園に何度も足を運ぶ。</p> <p>・探検後に発見カードを書く。</p> <p>・1回目と2回目、夏の時の様子と、比較するよう声かけする。</p> <p>・子どもの発見を積極的に褒め、周りに伝える。</p>	<p>・自然に目を向け、コオロギやバッタ、どんぐりなどを興味深く探したり、触れようとしたりしている。</p> <p>【関意態①】 (行動観察・発言分析)</p> <p>・自然に目を向け、興味・関心を持って観察し、発見カードに表現することができている。</p> <p>【思表①】 (行動観察・発言分析・記録分析)</p>
<p>コオロギの声を聞いたことがある？</p> <p>①コオロギの声を聞いたことがあるか、今までを振り返る。</p> <p>C：聞いたことない！聞いてみた</p>	<p>3</p>	<p>・これまでの経験を聞く。</p> <p>・聞こえた時の状況や声や感じたことなどを聞き、興味をも</p>	

<p>い！</p> <p>C：寝る時にすごく聞こえてくるよ！</p> <p>コオロギの声を聞きたいな。</p> <p>②声を聞くにはどうしたらいいか，作戦を立てる。</p> <p>夜みたいに暗く静かにしたら声が聞こえるかもしれない。</p> <p>C：静かにしていると声が響くね。</p> <p>C：冷えてきたら声が少なくなってきた気がする。</p> <p>コオロギの声を聞くと涼しい感じがするね。</p>		<p>てるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 虫の音が聞こえたら，目を閉じ耳を澄ますように声かけをする。 声を聞いた感想を全体で共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> コオロギの声に関心を持ち，味わおうとしている。 <p>【関意態②】 (行動観察・発言分析)</p> <ul style="list-style-type: none"> コオロギの鳴き声を聞くことで，自然の音の素晴らしさを味わうことができている。 <p>【思表②】 (行動観察・発言分析)</p>
<p>肌寒くなってきたね。</p> <p>C：虫もいなくなってきた。</p> <p>C：夜も虫の音が聞こえなくなってきたよ。</p> <p>樹木園へ探検に行こう。</p> <p>C：黄色と緑が混ざった葉っぱがあるよ。</p> <p>C：葉っぱで顔を隠してお面だ！</p> <p>C：落ちた枝はほうきみたいだよ。</p> <p>C：きれいな赤い葉っぱを見つけたよ。</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> 聴覚・触覚・嗅覚も使い自然を味わうよう声かけをする。 実物を持って発見の交流をするとともに，褒め，子どもが肯定感を持てるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 樹木園の自然に目を向け，生き物や植物を見付けようとしたり触れようとしたりしている。 <p>【関意態①】(行動分析・発言分析・記録分析)</p> <ul style="list-style-type: none"> 五感を用いて自然の素晴らしさを味わっている。 <p>【思表②】 (行動分析・発言分析・記録分析)</p>
<p>集めたどんぐりや葉っぱで遊びたいな。</p> <p>C：どんぐりコマ楽しいな。</p> <p>C：どっちのコマがよく回るか対決しようよ。</p> <p>C：どんぐりを合体させて犬を作ったよ！</p> <p>C：大きな葉っぱでお面にすると楽しい！</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの発見を全体で共有できるように声かけをする。 上手などんぐりの選び方や回し方など，子ども同士で教え 	<ul style="list-style-type: none"> 葉の色が黄色や赤や茶色が増えていることに気付いている。

<p>C: この枝はほうきみたいで使えるよ!</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>どんぐりコマ楽しいな。 拾ったものでもいっぱい遊べるね。</p> </div>		<p>合うよう声かけをする。</p>	<p>【気付き①】 (発言分析・記録分析) ・素材を活かして遊ぶことができている。 【思表②】 (発言分析・行動観察)</p>
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>とても大きな木もあるね。 これでも遊べるかな。</p> </div> <p>C: 七夕みたいにしたい! C: 葉っぱを短冊にしようよ。 C: 飾りもつけてみたいな。 C: 葉っぱの七夕だから、はなばただね!</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>はなばたを作って飾りたい。</p> </div> <p>C: せっかく茶色の葉っぱで秋っぽいから、色を見えるようにしようよ。 C: どんぐりのお人形を乗せよう。 C: 冬にもはなばたができるかな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>枯れた葉っぱや落ちた木でも、はなばたにして遊べて楽しいな!</p> </div>	<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本活動の名前を、できるだけ秋らしい名前になるよう子どもの言葉を選ぶ。 ・「秋」のはなばた」の秋を強調し、ただの七夕にならないよう声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の七夕との色や飾りの違いが出ている。【関意態②】 (発言分析・行動観察) ・拾ったり発見したりした自然のものを中心に、飾りを作って楽しむことができている。【思表②】 (発言分析・行動分析) ・季節によって、葉や木の実などを中心とする自然が変化していることを感じている。【気付き②】 (発言分析・行動分析)
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>みんなの見付けた素敵な秋をパンフレットにしよう。</p> </div> <p>①今までの活動をふり返る。 C: どんぐりをたくさん拾った。 C: はなばたを作った。 C: 色々な形のどんぐりがあった。 C: 葉っぱの色がきれい! C: 茶色い葉っぱは踏むとカサカサ音がする! ②パンフレットを書く。 C: バッタをたくさん捕まえたこ</p>	<p>5 (本時)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの体験を振り返る。 ・パンフレットのモデルを用意し、完成イメージが持てるようにする。 ・パンフレットの種類を用意し、子どもの実態に合わせられるようにする。 ・五感を用いて感じた 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの体験を振り返り、それらをパンフレットに表現することができる。 <p>【思表①】</p>

<p>とを書こう。 C：葉っぱの音について書こう。 C：綺麗な色の葉っぱについて書こう。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・秋の虫の声は、涼しくていいね。 ・秋の葉っぱは、赤や黄色で色がとてもきれいだね。 ・落ちている葉っぱでも遊べて楽しいな。 </div>	<p>ことや、秋を感じたことを強調するよう声かけする。</p>	<p>(発言分析・記録分析) ・季節によって、まわりの自然の様子が変化することに気付いている。 【気付き①】 (発言分析・行動観察・記録分析) ・自然の変化とともに、生活の様子が変わること気付く。 【気付き②】 (発言分析・記録分析)</p>
---	---------------------------------	---

1 1 本時計画 (16/19 時間)

(1) 本時目標

- ・パンフレット作りを通して、秋と自分の関わりを振り返る。

(2) 本時の流れ

学習活動 C: 予想される児童の反応	教師の指導・支援	評価 (方法)
① 今までの活動を振り返る。 C: バッタをたくさん見つけた。 C: 葉っぱで七夕を作った。 C: 虫の声を聞いた。 C: どんぐりでコマを作った。 C: 葉っぱをお面にした。 C: キノコを見つけた。	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示やプリント等を見て、活動を振り返る。 ・五感を用いて感じたことや、秋を感じたことも併せて発表できるよう支援する。 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> みんなの見付けた素敵な秋をパンフレットにしよう。 </div>		
② パンフレットの書き方を知る。 C: 真っ赤な葉っぱを書きたいな。 C: かわいいどんぐり見つけたから書きたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・前に集まらせ、モデルのパンフレットを提示する。 ・数人に発表させ、イメージを持たせる。 	
③ パンフレットを書く。 C: どんぐりこまのことを書こう。 C: 葉っぱの音を書こう。 C: カラフルなどんぐりを書こう。 C: 本物を貼りたいな。 C: 色を塗りたいなあ。	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットの種類を用意し、子どもの実態に合わせられるようにする。 ・書き進めるために、本時は鉛筆のみを使用する。 ・子ども同士が意見交換したり見せ合ったりできるようにするために、机の配置に配慮する。 ・机間指導をしながら、選んだ理由や秋を感じる魅力について聞く。良いものは周りに紹介する。 	
④ 次時の活動を知る。(続き、完成)	<ul style="list-style-type: none"> ・次時は色をつけて完成させることを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの体験を振り返り、それらをパンフレットに表現することができている。 <p>【思表①】 (発言分析・記録分析)</p>

修正本時案

修正本時案とは、
授業後の研究協議会の成果と課題を受け、
授業をよりよくするために本時案を修正した展開案です。

修正本時案 (16 / 19 時間)

(1) 本時の目標

- ・パンフレット作りを通して、秋と自分の関わりを振り返る。

(2) 本時の流れ

学習活動 C: 予想される児童の反応	教師の指導・支援	評価 (方法)
<p>⑤ 今までの活動を振り返る。</p> <p>C: バッタをたくさん見つけた。</p> <p>C: 葉っぱで七夕を作った。</p> <p>C: 虫の声を聞いた。</p> <p>C: どんぐりでコマを作った。</p> <p>C: 葉っぱをお面にした。</p> <p>C: キノコを見つけた。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">みんなの見付けた素敵な秋をパンフレットにしよう。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">これまでに経験した活動をもとに、パンフレットにまとめる。紙面が埋まり改めてみることで、「これが秋なんだ」と感じられることを目指したい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示やプリント等を見て、活動をふり返る。 ・五感を用いて感じたことや、秋を感じたことも併せて発表できるように支援する。 	<p style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;">子どもの発言を板書し、次の作業に入った時に手助けになるようにしたい。</p>
<p>⑥ パンフレットの書き方を知る。</p> <p>C: 真っ赤な葉っぱを書きたいな。</p> <p>C: かわいいどんぐりを見つけたから書きたい。</p> <p>⑦ パンフレットを書く。</p> <p>C: どんぐりこまのことを書こう。</p> <p>C: 葉っぱの音を書こう。</p> <p>C: カラフルなどんぐりを書こう。</p> <p>C: 本物を貼りたいな。</p> <p>C: 色を塗りたいなあ。</p> <p>⑧ 次時の活動を知る。(続き、完成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前に集まらせ、モデルのパンフレットを提示する。 ・数人に発表させ、イメージを持たせる。 ・パンフレットの種類を用意し、子どもの実態に合わせてられるようにする。 ・書き進めるために、本時はえんぴつのみを使用する。 ・子ども同士が意見交換したり見せ合ったりできるようにするために、机の配置に配慮する。 ・机間指導をしながら、選んだ理由や秋を感じる魅力について聞く。良いものは周りに紹介する。 ・次時は色をつけて完成させることを伝える。 	<p style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;">4人ずつの向かい合わせの席を作り、見せ合ったり話し合ったりできるようにしたい。</p> <p>・これまでの体験をふり返り、それらをパンフレットに表現することができている。</p> <p>【思表①】 (発言分析・記録分析)</p>

成果と課題

(1) 本時目標

- ・パンフレット作りを通して、秋と自分の関わりを振り返る。

(2) 本時の流れ

学習活動 C：予想される児童の反応	教師の指導・支援	評価（方法）
<p>⑨ 今までの活動を振り返る。 C：バッタをたくさん見つけた。 C：葉っぱで七夕を作った。 C：虫の声を聞いた。 C：どんぐりでコマを作った。 C：葉っぱをお面にした。 C：キノコを見つけた。</p>	<p>・掲示やプリント等を見て、活動を振り返る。 ・五感を用いて感じたことや、秋を感じたことも併せて発表できるように支援する。</p>	
<p>成果：「ギザギザの黄色い葉っぱがあった」「大きな葉っぱで遊ぶことができる」「どんぐりごま」など、実際に経験したことを手振り付きで伝える様子から、これまでの活動が生きていたと感じた。</p> <p>課題：五感ビンゴゲームや公園探検での様子など、最初の頃に行った活動に対する発言が少なかった。一つ一つの活動が単発のものとしてではなく、単元を通して繋がるよう、もっと関連付けるための声かけなどの働きかけが必要と感じ</p>		
<p>みんなの見つけた素敵な秋をパンフレットにしよう。</p>		
<p>⑩ パンフレットの書き方を知る。 C：真っ赤な葉っぱを書きたいな。 C：かわいいどんぐり見つけたから書きたい。</p>	<p>・前に集まらせ、モデルのパンフレットを提示する。 ・数人に発表させ、イメージを持たせる。</p>	
<p>課題：何のために書くのか、誰に見せたくて書くのか、動機が弱いままで活動に入った。そのため、迷っている様子の子どももいた。じっくり時間をかけて、一人一人、しっかり動機を持たせることが必要だった。</p>		
<p>⑪ パンフレットを書く。 C：どんぐりごまのことを書こう。 C：葉っぱの音を書こう。</p>	<p>・パンフレットの種類を用意し、子どもの実態に合わせられるようにする。</p>	<p>・これまでの体験を振り返り、それらをパンフレットに</p>

<p>C：カラフルなどんぐりを書こう。 C：本物を貼りたいな。 C：色を塗りたいなあ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・書き進めるために、本時は鉛筆のみを使用する。 ・子ども同士が意見交換したり見せ合ったりできるようにするために、机の配置に配慮する。 ・机間指導をしながら、選んだ理由や秋を感じる魅力について聞く。良いものは周りに紹介する。 	<p>表現することができている。 【思表①】 (発言分析・記録分析)</p>
<p>成果：紙面いっぱいに葉を描いたり、木にたくさんのどんぐりがついていた。絵に子どもたちの発見や感動などの気持ちが表れていた。また、虫食いの葉やギザギザになっている葉、どんぐりごまのポイントなど、経験したことで、とても詳しく書けていた。「秋は茶色」「歩くとカサカサ音がする」など、五感を通して感じたことも書いているものもあった。</p> <p>課題：今までの思考を紙に表現する場であった。良い部分や一人一人の発見を机間指導しながら声かけし全体共有したかったが、十分でなかった。集中の静けさと共有の活発のバランスが難しいと感じた。また、「これをどうしても書きたい！」「伝えたい！」と思える動機付け、活動の充実に反省が残った。一人一人の発見も大切だが、それを全体で共有するためのおさえが必要だったと強く感じる。</p>		
<p>⑫ 次時の活動を知る。(続き、完成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次時は色をつけて完成させることを伝える。 	

研究協議会で話し合った各グループの模造紙





